

令和 7 年度スポーツを通じた共生社会実現事業
共生スポーツ大会 卓球競技 実施要項

1. 目 的

本県で令和 9 年に開催される「全国障害者スポーツ大会」に向けて、パラスポーツの普及拡大を図りながら、参加する本県選手の確保及びその活動を支援する事業の一環として、障がいの有無に関わらず、誰もが参加できる「共生スポーツ大会」を開催する。

大会への参加を通じて、スポーツの楽しさを体験するとともに、県民の障がいに対する理解を深め、障がい者の社会参加の推進に寄与することを目的とする。

- | | | | |
|-----------|---|-------------------|------------|
| 2. 主 催 | 宮崎県 | 宮崎県卓球協会 | 宮崎県障害者卓球連盟 |
| | 宮崎県障がい者スポーツ協会 | | |
| 3. 共 催 | 宮崎県教育委員会 | (公財)宮崎県スポーツ協会 | |
| 4. 後 援 | 宮崎県特別支援学校校長会 | (一社)宮崎県身体障害者団体連合会 | |
| | 宮崎県知的障害者施設協議会 | 宮崎県精神保健福祉連絡協議会 | |
| | 宮崎県聴覚障害者協会 | 宮崎県視覚障害者福祉協会 | |
| | 宮崎県パラスポーツ指導者協議会 | | |
| 5. 主 管 | 宮崎県卓球協会 | 宮崎県障害者卓球連盟 | |
| 6. 大会期日 | 令和 7 年 1 2 月 2 7 日 (土) 午前 8 時開館 (午前 9 時開始) | | |
| 7. 会 場 | 宮崎県体育館 別館 | | |
| 8. 競技種目 | (1) 団体戦 (立位・車いす) ※当日抽選にて組み合わせ行う。
(2) ダブルス (障がい者・健常者混合) ※ 当日抽選にて組み合わせ行う。
また、動ける方と、動けない方に分けて行う。 | | |
| 9. 競技方法 | (1) 団体戦の試合方式については参加人数により決定する。
(2) 各種目ともリーグ戦またはトーナメント方式で試合を行う。
(3) 全試合 1 1 本 3 ゲームズマッチとする。
(4) 試合球は公認プラスチック球 (4 0 mm ホワイト) を使用する。
(5) タイムアウト制は適用しない。 | | |
| 10. 参加資格 | (1) 2 0 2 5 年度 (公財) 日本卓球協会に登録しているもの。
(2) 宮崎県障害者卓球連盟に登録しているもの。
(3) (1)～(2)に未登録の障がい者も参加可。 | | |
| 11. 競技規則 | (1) 現行の日本卓球ルールに準ずる。
(2) 2 0 2 5 年度全国障害者スポーツ大会競技規則を参考にする。
(3) 本大会の申し合わせ事項により特別ルールを適用する。 | | |
| 12. 参 加 料 | 無料 | | |

13. 申込方法

- (1) 参加希望者は、宮崎県卓球協会から申込様式をダウンロードし、必要事項を記入して、メール・郵送・ファックスにて**12月11日(木)**必着で、宮崎県卓球協会事務局宛に、下記の①②③のいずれかで申し込むこと

①申込先アドレス	moushikomi@miyazakitta.sakura.ne.jp
②ファックス番号	0985-71-0701
③郵送の場合	〒880-0879 宮崎県宮崎市宮崎駅東3-2-5 都成商事ビル203号室 宮崎県卓球協会 宛

- (2) 申し込み締め切り後の受付は一切行わない。

<問合せ先>

宮崎県卓球協会事務局 Tel 0985-71-0692

mail mta@miyazakitta.sakura.ne.jp

(事務局開設時間 毎週月・金曜日 13時～17時 祝祭日を除く)

14. その他

- (1) 参加にあたっては参加することに健康上問題がないことを確認したうえで申し込むこと。
- (2) 競技会中に発生した疾病・障害についての応急処置は、主催者側に行うが、以後の責任は負わない。参加者各自でスポーツ安全保険等に参加しておくこと。
- (3) 服装やシューズは競技の適したものを着用すること。なお、水分は各自で用意すること。
- (4) 「個人申込書」に記載された個人情報については、運営に必要な範囲で使用し、適切に管理される。
- (5) 主催者及び主催者が許可した報道機関等の撮影、放映並びにホームページへの写真掲載ください。
- (6) 各種感染症の感染状況によっては、開催が変更になる場合も想定されますが、その際はお知らせいたします。